

申請団体調査 ①団体概要

フリガナ	トクテイヒエイリホウジン〇〇〇			団体名 欧文表記	*海外での事業を申請する場合のみ記載 Specified Nonprofit Corporation 〇〇〇						
団体名	特定非営利活動法人〇〇〇						2				
フリガナ	リジチョウ			フリガナ	〇〇 〇〇						
代表者役職名	1 理事長			代表者氏名	〇〇 〇〇						
団体(事務所) 所在地・連絡先	住所	郵便番号 (例:1110000 “-”不要)	3 *****		電話 (例:03-0000-0000)	**-****-****					
		市区町村名・番地	東京都〇〇区〇〇町***		FAX (例:03-0000-0000)	**-****-****					
		建物名・部屋番号	〇〇〇ビル***号室		E-MAIL	*****@*****.jp					
WebsiteのURL、あるいはFacebook・TwitterなどのSNSアカウント				http://*****.com		団体の種類	4 特定非営利活動法人				
団体設立年月 (西暦)	****	年	**	月	法人設立年月 (西暦)	****	年	**	月	主務官庁名	5
組織	6 役員名簿				構成員の数: 〇名 8						
	(役職名)		(氏名)		主な構成員(左の役員以外)						
	理事長		〇〇〇〇		理事:〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇						
	事務局員(会計)		〇〇〇〇		監事:〇〇〇〇						
	事務局員(制作)		〇〇〇〇		〇〇〇〇(プロデューサー)、〇〇〇〇(演出家)、〇〇〇〇(振付家)、〇〇〇〇(俳優)、〇〇〇〇(ダンサー)、他〇名						
マネジメント責任者		7 〇〇〇〇		加入条件:〇〇〇〇 総会の実施:社員の過半数の出席により、年度末に実施							
目的・特色	団体設立の目的や運営面・創作上の特色について、簡潔に記入してください。										
沿革・経歴	団体設立から現在に										
団体の受賞歴											
フリガナ	〇〇 〇〇			申請担当者連絡先				書類送付先住所(団体所在地と同じ場合も記入)			
申請担当者名	9			電話・携帯 (例:090-0000-0000)	**-****-****			郵便番号 (例:1110000)	***** 10		
	〇〇 〇〇			FAX (例:03-0000-0000)	**-****-****			市区町村名・番地	東京都〇〇区〇〇町**-**-**		
				E-MAIL	*****@*****.ne.jp			建物名・部屋番号	〇〇マンション***号室〇〇 〇〇		

● 欄の追加・削除及び分割をしないでください
● 記入事項は既定の欄内に収め、欄の高さの変更を避けてください
● 欄内での「改ページ」はしないでください
(欄内での改行は可能です)

申請団体調査 ②活動の核となる人物のプロフィール

氏名	フリガナ	〇〇 〇〇	フリガナ	〇〇 〇〇					12	
	本名	〇〇 〇〇	芸名等	〇〇 〇〇						
現職	当団体理事長		生年月 (西暦)	****	年	**	月	年齢(満)	**	歳
専門分野	アートマネジメント		性別	女						
13 主な経歴	年月 - 年月	教育機関・師事した人物・芸術団体所属歴・その他団体の所属歴・個人としての受賞歴・受給した奨学金等								
	****年**月～****年**	〇〇大学学部〇〇学科(〇〇専攻) 指導教授: 〇〇〇〇先生								
	****年**月～****年**	〇〇財団にて企画制作担当								
	****年**月	〇〇研修制度により〇〇国にて〇〇調査を実施								
	****年**月	特定非営利活動法人〇〇〇〇設立、〇〇〇プロジェクト立ち上げ								
	****年**月	〇〇〇フェスティバル開催								
主な芸術活動歴または社会活動歴・活動の特色・代表作または代表的な活動等										

申請団体調査 ②活動の核となる人物のプロフィール

氏名	フリガナ		フリガナ							
	本名		芸名等							
現職			生年月 (西暦)		年		月	年齢(満)		歳
専門分野			性別							
主な経歴	年月 - 年月	教育機関・師事した人物・芸術団体所属歴・その他団体の所属歴・個人としての受賞歴・受給した奨学金等								
主な芸術活動歴または社会活動歴・活動の特色・代表作または代表的な活動等										

記入の手引き【芸術文化による社会支援助成・申請団体調書 ①団体概要 ②創作の核となる人物のプロフィール】

番号	項目	記入上の注意
①	代表者役職名	代表者の役職名を必ず記入してください。
②	団体名欧文表記	海外での事業を申請する場合は、欧文での団体名の表記を記入してください。
③	団体(事務所)所在地・連絡先	郵便番号、マンション名・ビル名および部屋番号、「〇〇様方」まで記入してください。 なお、東京都内に本部事務所がない場合は申請できません。
④	団体の種類	法人の場合は法人の種類を、法人格がない場合は「任意団体」と記入してください。
⑤	主務官庁名	公益法人の場合に記入してください。
⑥	役員名簿	主な役員について記入してください。
⑦	マネジメント責任者	申請活動のマネジメント(制作)の責任者(担当者)を記入してください。役員と重複しても問題ありません。
⑧	団体構成員及び加入条件	主なメンバーの氏名および職務、団体構成員の人数等を記入してください。
⑨	申請担当者連絡先	申請担当者名と連絡先は必ず記入してください。
⑩	書類送付先住所(団体所在地と同じ場合も記入)	書類等はここに記入した住所に「団体名」「申請担当者名」宛て送付します。書類等送付先は原則として「団体(事務所)所在地」ですが、異なる住所を記入することも可能です。団体(事務所)所在地に送付する場合も「同上」等とせず、必ず郵便番号、マンション名・ビル名及び部屋番号、「〇〇様方」まで記入してください。
⑪	②活動の核となる人物のプロフィール	申請団体の中核者、又は申請活動の中核者について記入してください。 * 複数いる場合は「②プロフィール」(Wordシート)を複写して使用してください。
⑫	芸名等	芸名やペンネーム等がある場合に記入してください。
⑬	主な経歴	主な経歴について記入してください。

* 年は元号ではなく、すべて西暦で記入してください。

* Wordファイルでの入力について

- ・欄の追加・削除及び分割をしないでください
- ・記入事項は既定の欄内に収め、欄の高さの変更を避けてください
- ・欄内での「改ページ」はしないでください(欄内での改行は可能です)

記入の手引き【芸術文化による社会支援助成・申請団体調書 ③団体の活動実績】

番号	項目	記入上の注意
①		平成26年度から平成28年度までの活動実績について、年ごとに縦列に記入してください。
②		活動ごとに、主催(国内外)、依頼(国内)、海外(招聘)のいずれかを選択してください。 主催(国内外):申請団体が主催して(自主事業として)実施した活動 依頼(国内):第三者から依頼を受けて日本国内で実施した活動 海外(招聘):海外の劇場・フェスティバル等から招聘されて実施した活動。コラボレーションの相手方から招聘されて実施した活動。海外フェスティバルのフリンジ等への自主参加は「主催」として記入する。
③		申請団体以外に主催者・共催者がある場合に記入してください。 * 助成・協賛等は「財務状況」に記入してください。
④	活動実績	活動形態(公演・展示・アートプロジェクト、ワークショップ、レクチャー等)と活動名を記入してください。
⑤	会場名(所在地)	会場名および所在地を記入してください。国内の場合は市区町村名まで、海外の場合は国名・都市名までを記入してください。
⑥	実施回数/日数	実施回数または実施日数を記入してください。
⑦	観客・参加者数	観客または参加者の延べ人数を記入してください。
⑧	事業費(千円)	主催(国内外)の場合に、事業費を記入してください。
		* 東京都以外での活動も記入してください。ツアー等で複数地で実施した場合はまとめて記入しても結構です。 * 書き切れない場合は、別紙(様式自由)を提出してください。
⑨		平成26年度から平成28年度の財務状況について、年ごとに縦列に記入してください。
⑩	財務状況	総収入・総支出・損益 当該年度の団体の総収入額および総支出額を記入してください。「損益」には団体の決算上の当期損益額または収支差額を記入してください。
⑪		アーツカウンシル東京から助成金を受けた場合に記入してください。
⑫		その他の助成金・補助金・協賛金等 当該年度に受けたものについて、団体名および金額を記入してください。助成金等の場合はプログラム名も記入してください。